

2023年も、あっという間に ひと月半が過ぎてしまいました。  
いるか組の子ども達は 卒園までの日数を“あと 〇〇日！”と数えては“離れたくない”  
“卒園するの、やだなあ”と、さみしそうに呟きながら 仲間と共に分かち合う 園での  
時間を心から惜んでいる毎日です。1日に1度 必ず事務室を訪れる年長のMちゃん、  
ある時、部屋に入るなり 満面の笑顔で「園長先生！私ね つのぶえ保育園が だいすき！  
だからね つのぶえ保育園の子どもで ほんと〜に！よかった！」と 駆け寄って来ました。  
ふと何かを感じて 伝えに来てくれたのでしょうか。その嬉しい言葉に思わず涙が出ました。  
そして、そのまっすくな まなざしを見ながら、どうか これからもずっと、その想いを  
その胸に、歩いていってほしいと 心から願うと共に“つのぶえの卒園生”であることを  
この先どんな時も 人生の勲章のように誇りとして掲げられる園生活を 子ども達と共に  
築いていくひと時ひと時にしたいと 改めて 希望と勇気を与えられた思いになりました。  
卒園まで、休日を除くと28日となりましたが、7名の子ども達が 大きくて広い海原へ  
元気な笑顔で出発できるよう 祈りながら 温かな毎日を分かち合いたいと願っています。

さて、先週末の10日の夜には『新旧役員会』を 無事に開催することが出来ました。  
今年度 保育園の運営のために ご協力頂いた役員の皆様と、来年度の歩みをお支え頂く  
新しい役員の皆様と 私共職員が 一堂に会し、顔合わせと 1年の労い、反省、引継ぎを  
行いました。この日は 都心や関東地方に 大雪警報が発令されて、冷たい霧雨が降る中、  
皆様、お仕事を終えられてお疲れだったことと思いますが、お顔を合わせて 久しぶりに  
日々の園生活を 振り返りながら 直接 お話が出来たことは、ほんとうに嬉しかったです。  
改めまして ありがとうございます。

忌憚のない ご意見やご感想、ご要望等を伺う機会は 私共にとりまして 大変 感謝です。  
つのぶえ保育園の保護者会 そして役員会は、2023年で ちょうど25年を迎えます。  
本園の“子ども達を真ん中にした家庭と保育園の二人三脚”という基本理念を しっかり  
実現するために組織化しようと、保護者の方の積極的な提案によってスタートしました。  
役員会は「各家庭の保護者の立場と 保育園の職員達の立場の 双方を理解し判断できる  
公正で温かな役割であり、何より子ども達が第一の 安心で健全な園生活が営まれるよう  
家庭と園の クッション役やパイプ役を担いながら 保育園を支えていきましょう」との  
目的で創られました。そこから毎年 そのスピリットのバトンが引き継がれてきました。  
卒園されて何年経っても、保育園のことを心配し、お心にかけてくださる役員の方々が  
ほんとうに多くいらっしゃり、今も、本法人の評議員として いつも お支え頂いている  
歴代の会長の方々には、私共の大きな力となっておりますこと 心より感謝しております。  
これからも つのぶえ保育園は、どんな時も 子ども達を真ん中にして 各ご家庭の皆様と  
二人三脚で 一人一人の歩みを大切に、話し合い 理解を深め合って、前進して参ります。  
今後とも よろしくお願ひ申し上げます。皆様の上に 神様の平安を祈りつつ…(石田 記)

「主に向かって 手を差し上げ、あなたの幼な子たちのために祈れ。(哀歌 2:9)」